

2026 年 2 月 2 日

各 位

SBS 東芝ロジスティクス株式会社

## 成田で最新の爆発物検査装置を導入

### ～国際航空貨物の検査方法厳格化に対応～

SBS 東芝ロジスティクス株式会社（社長：金澤寧、本社：東京都新宿区、以下「当社」）はこのたび、輸出貨物に係るテロ対策強化を目的に、最新の爆発物検査装置を成田エアカーゴセンターへ導入しました。2026 年 1 月 29 日からは、当社ホームページに同装置を用いた輸出入サービスの紹介ページを開いたしましたので、お知らせいたします。



国際貨物に関しては、海外における爆発物発見事例の発生や航空貨物量の増加を受け、国際基準に基づくテロ対策が一段と強化されています。当社はこれまで、日本発の輸出貨物に対しては主として ETD 検査（爆発物探知装置による検査）を実施してまいりましたが、国土交通省航空局からの保安強化通達を受け、より厳格で高精度な検査体制を確立するため、2026 年 1 月より従来の ETD 検査に加え、X 線装置を用いた新方式を導入することといたしました。

新方式の爆発物検査装置は、大型貨物対応し、パレットを崩さずに検査を行えることが特長です。デュアルビュー X 線透視システムにより、貨物内部を短時間かつ高い精度で確認でき、従来より広範な爆発物の検出を可能とします。さらに、当社が培ってきた品質管理ノウハウと、保税・通関業務に精通したスタッフによる一貫体制を組み合わせることで、検査強化後も従来と変わらないリードタイムで国際航空貨物サービスを提供できる体制を整えています。

当社では今後も最新設備と専門性を活かし、安全で安定した国際物流の実現に貢献してまいります。

新たに公開した爆発物検査装置の詳細は、下記リンク先よりご覧いただけます。

[https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/sbstlog/logistics/international/campaign\\_import-export/](https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/sbstlog/logistics/international/campaign_import-export/)

以 上

## < S B S 東芝ロジスティクス株式会社 概要 >

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25 階

代 表 者：代表取締役社長 金澤 寧

設 立：1974 年 10 月 1 日

親 会 社：S B S ホールディングス株式会社（持株比率 66.6%）

資 本 金：21 億 28 百万円

売 上 高：1,153 億円（2024 年 12 月期、連結）

従業員数：2,780 名（2024 年 12 月末現在、連結）

関連会社：国内に S B S ロジスター(株)、海外は中国、アジア、米国、欧州各地域に 14 社

事業内容：倉庫業、貨物利用運送事業、機械器具設置工事業、とび・土工工事業、通関業  
航空運送代理店業、物流コンサルティング、不動産賃貸及び管理業 他

U R L：<https://www.sbs-toshibalogistics.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

S B S 東芝ロジスティクス株式会社 人事総務部

TEL：03-6772-8201（代表）／URL：<https://www.webcoms.jp/sbstlog/contact/>

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。